

2024年09月27日作成

第1.0版

当院で診療を受けられた患者さん・ご家族様へ  
臨床研究へのご協力をお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しています。この研究では、普段の診療で得られた情報を使用させていただくものです。この研究のために、新たに診察や検査などを行うことはありません。以下の情報を研究に用いたくないとお考えの患者さんまたはご家族の方は、遠慮なくお申し出ください。お申し出いただいた患者さんの情報は使用いたしません。また、研究への参加にご協力いただけない場合でも、患者さんに不利益が生じることは一切ありません。

腰椎すべり症患者における固定術の選択に影響を与える画像評価と臨床評価

1. 対象となる患者さん

2017年1月～2022年8月の間に当院で手術を受けた腰椎すべり症と腰部脊柱管狭窄症の患者さん

2. 研究責任者

奈良県立医科大学附属病院 整形外科 梶田直希

3. 研究の目的と意義

腰椎変性すべり症に対して固定術を併用するか否かに明確な基準はありません。症状や各種検査結果から総合的にはありますが、術者の判断によるところが大きいです。今回、後ろ向きに固定術を選択した症例と除圧のみの症例の画像所見や患者立脚型アンケート結果を統計解析を利用して比較します。それにより、潜在的に固定術併用の決定に影響を与えていた要因を明らかにします。

4. 研究の方法

後ろ向きに固定術を選択した症例と除圧のみの症例の画像所見や患者立脚型アンケート結果を統計解析を利用して比較しました。

5. 使用する情報

診療情報：診断名・年齢・性別・既往歴、Xp画像、患者さん立脚型アンケート

**6. 情報の管理責任者**

奈良県立医科大学 学長

**7. 研究期間**

研究機関長の実施許可日～2025年12月31日

**8. 個人情報の取り扱い**

対象となる患者さんの個人情報は厳重に管理し、利用する情報等からはお名前や住所等、個人を特定できる情報は削除し、研究番号に置き換えて使用します。また、研究成果を学会や学術誌等で公表する際も個人を特定する情報は公表しません。

**9. お問い合わせ先**

奈良県立医科大学附属病院 整形外科 梶田直希

住所：奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051

e-mail：K187048@naramed-u.ac.jp